

公園面積：32.7ha〔全体の約70%が森林〕 所在：富谷市大亀和合田二番13-1

開園期間：4月1日 から 11月30日 まで（12月1日～3月31：休園）

駐車場：120台（第一駐車場78台，第二駐車場42台）

アクセス：東北自動車道『泉IC』，仙台市営地下鉄泉中央駅から車で約20分

『整備目的』

大亀山森林公園は、昭和40年代後半から宅地開発の続く本市において、優良な緑化の保全と市民のやすらぎの場として、平成7年4月1日にオープンしました。

『主要施設』

○管理棟（亀亀館：モシモシハウス）

来園者が自由に休憩することのできるホールを完備した六角形のログハウス風の施設です。



○展望台

展望台の上段展望デッキまでの標高が138m（とみや）となっており、360°のパノラマから西には船形連邦やセツ森、東には仙台湾を望むことができる人気の施設です。

しかし、施設は老朽化が進み安全確保が困難になって来ているため、展望台を解体撤去し跡地に周辺を眺望できる小高い丘の整備を計画しています。

○ちびっこゲレンデ

子供たちが四季を通じて気軽にそり遊びを楽しむことのできる人工芝ゲレンデです。



○フィールドアスレチック

コース延長800mに全17基の木製アスレチックを整備しており、各遊具に「原の田植え踊り」や「明石台かけのぼり」といった市内の地名にちなんだ名前をつけています。

○バーベキュー広場

家族やお友達と一緒にバーベキューや芋煮を楽しんでいただいています。

※宿泊のキャンプは、平成22年度から廃止にしております。



『来場者数』

公園来場者数の集計をはじめた平成12年度から、平成14年度の44,465人をピークに年間平均来場者数は25,000人前後で推移しています。

令和2年度は、コロナ禍により一部施設利用制限をしましたが、平均来場者数と変わらない24,620人でした。

『令和3年度予算額』

大亀山森林公園維持管理事業費 25,000千円

- ・施設管理業務 5,000千円
- ・ちびっこゲレンデ等施設修繕 10,000千円
- ・除草，支障木伐採業務 7,000千円
- ・光熱水費，火災保険料その他 3,000千円